



こんにちは。トリプルアイズの白石です。
いつもお読みいただきありがとうございます。

11月に入り、今年もいよいよ残り2か月ですね！

今回は前回好評だった将棋採用について、実際の採用状況をこっそり公開、「津田沼は燃えているか？ ～将棋採用レポート」をお届けします。

その他にも「AIセミナー情報」「AIZE 実証実験2本立て」「ブロックチェーン EXPO 開催報告」、好評連載「AIエンジニアの仕事一問一答」など盛りだくさんの内容でお届けします。ぜひ最後までご覧ください！

-----<目次>-----

1. AIセミナー情報
2. 津田沼は燃えているか？ ～将棋採用レポート
3. トリプルニュース
4. AIエンジニアの仕事一問一答（最終回）
5. 編集後記

1. AIセミナー情報

11月はエンジニアなら気になる無料セミナーが2本立て！

「エンジニア成長第一主義」を掲げるトリプルアイズが、エンジニアのキャリア開発をサポートする無料セミナーをスタートいたします。11月は2週連続で開催いたします。

●エンジニア成長第一主義セミナー第1弾

「ポストコロナ AIの未来とエンジニアの役割」

A promotional poster for a seminar. The background is a gradient of yellow and green. At the top, it says 'エンジニア向け・参加費無料セミナー' (Seminar for Engineers / Free Participation Fee). Below that, the main title is 'AI化に取り残されないエンジニアになるために' (To not be left behind by AI, become an engineer). The date and time are '11/19 (金) 19:00~20:30'. A photo of a smiling man in a dark suit is on the right side of the poster. At the bottom, it says '開催地 AIベンチャー・株式会社トリプルアイズ主催 会場 & オンライン同時開催セミナー' (Venue AI Venture / Triple Eye Co., Ltd. Hosted by Triple Eye Co., Ltd. Simultaneous on-site and online seminar).

AI化に取り残されないエンジニアになるために。技術の進展とともにエンジニアの役割はどう変わっていくのか。10年後、20年後を見据えたエンジニアのキャリア開発について、トリプルアイズ執行役員 CTO が解説します。

日時：2021年11月19日（金） 19:00～20:30

講師：永井 寛泰（株式会社トリプルアイズ執行役員 CTO）

お申し込みはコチラ：<https://egfp1.hp.peraichi.com/>

●エンジニア成長第一主義セミナー第2弾

「顔認証 AI ベンチャーの社長と若手社員が考えるエンジニアのキャリア」

顔認証 AI ベンチャーの社長と
若手社員が考える
エンジニアのキャリア

11/26 (金)
19:00～20:30
エンジニア向け
参加費無料セミナー

オンプレのインフラ以外にも
クラウドに移わるには？

給料アップするには？

スキルアップしたい！

最先端から
自社開発サービスに移りたい

プロジェクトマネージャーに
なるには？

- どんな会社ならエンジニアの希望を叶えられるのか
- ITベンチャーだからできること
- エンジニアが成長するために必要な企業のサポート
- 10年後20年後を見据えた時に企業とエンジニア自身がやっておくべきこと

主催：株式会社トリプルアイズ

ITベンチャーの社長と若手社員がエンジニアのキャリアパスについて真剣トーク。若手エンジニアのキャリアをどう描いていくのかをテーマに、トリプルアイズ代表である山田雄一郎に、未経験新卒からエンジニアになり活躍中の若手社員が仕事やキャリアに関する質問や意見をぶつけます。

日時：2021年11月26日（金） 19:00～20:30

講師：山田 雄一郎（株式会社トリプルアイズ代表取締役）

お申し込みはコチラ：<https://egfp2.hp.peraichi.com/>

*両セミナーともリアルとオンラインでの参加が可能です。

2. 津田沼は燃えているか？ ～将棋採用レポート



前回のメルマガでご紹介したトリプルアイズの「将棋採用」。おかげさまで大きな反響がありまして、連日、腕

に覚えのある猛者が津田沼の所司一門将棋センターを訪れています。

対するは、当社将棋部の若きエース M くん。M くんはアマ四段～五段レベルで、これがどのぐらいの実力かという、実業団の最高峰である S 級で上位を争うというから、相当なものです。戦法は対抗形（相手が居飛車なら自分は振り飛車、振り飛車なら自分は居飛車）を得意としています。

将棋採用スタートから 2 週間を経たここまで、アマ有段者 6 名と対戦し、拮抗した勝負が繰り広げられています。最終面接に進む方も何名か現れました。目的は採用にあるので、M くんが勝ちすぎるのはいかなものかと思わないでもないですが、勝負は勝負、手加減一切なしのガチンコで臨んでいるそうです。

ちなみに、これまでの対戦者はすべて男性で 20 代が中心ですが、上は 40 代の方までいらしたとか。遠く関西からの挑戦者もいるというから驚きです。皆礼儀正しく、勝っても負けても戦い終えたあとは清々しい気持ちになるそうです。

11 月もすでに 6 名との対局が予定されており、津田沼の冬を熱くする将棋採用はまだまだ続きます。

3. トリプルニュース

AIZE 実証実験 2 本立て

＼その 1／

自動運転バスで顔認証 AI によるキャッシュレス決済！ 岐阜市で地域先進モビリティシステムの実証実験スタート (<https://www.3-ize.jp/information/?p=2137>)

＼その 2／

富士山を一望できる国際空港で顔認証 AI の実証実験！ 周遊ルート分析で観光スポットエリアの連携を高め集客力を強化 (<https://www.3-ize.jp/information/?p=2171>)

この秋、画像認識 AI・AIZE を活用した PoC が日本各地で行われています。

1 例目はすでにヤマダデンキ様でも実績のある顔認証決済。岐阜市は将来的に市内を走行する自動運転バスの走行を見据えて、3 年連続で自動運転バスの実証実験を行っています。

今年は顔認証によるキャッシュレス決済も内容に含まれました。そこで導入いただいたのが AIZE Biz+ です。検温も同時にできるため、バス内の感染症対策にも役立ちます。



AIZE Biz+はこちら：<https://aizebizplus.jp/>

2 例目は富士山静岡空港とその周辺、大井川流域エリアの人流解析です。

富士山が一望できる空港、SL好きにはたまらない大井川鐵道、インスタ映え間違いなしの体験型フードパーク・KADODE OOIGAWA。

それぞれ観光スポットとして人気の高い施設です。将来的にはエリア内での連携を高め、地域全体の観光客増につなげたいという構想があります。そこで今回 AIZE を使って観光客の周遊ルート解析を行うことになりました。10 月末から 2 月までの 4 か月間です！

富士山静岡空港：<http://www.mtfuji-shizuokaairport.jp/>

大井川鐵道：<https://daitetsu.jp/>

KADODE OOIGAWA：<https://kadode-ooigawa.jp/>



ブロックチェーン EXPO 開催報告

10月27日（水）から10月29日（金）の3日間、幕張メッセで開催されたブロックチェーン EXPO。キューブシステム様と共同で出展させていただきました！キューブシステム様、いつもありがとうございます。

今回の見どころは、キューブシステム様とトリプルアイズが共同で開発した「スマイルレジ」。顔をかざしてピ

ースサインをすると決済が完了する、コロナ禍においても安心できる非接触型のキャッシュレスシステムです。

またそれぞれのサービス・製品について連日ミニ講演を開催しました。にぎわう会場の中、足を止めて聞き入ってくださったお客様がたくさん！ うれしいご感想もいただきました。ブースにお越しいただいた皆様、ありがとうございました！



4. AI エンジニアの仕事一問一答（最終回）

「AI エンジニアの仕事は 10 年後にはどうなっているのか？」

当社のエースエンジニアに締めくくっていただきましょう。

ますますディープに迫りました。

Q. コンピュータが機械学習している間は、エンジニアは何をしているのですか？

A. 文献リサーチなど調べものをするのと資料作成ですね。お客様に説明するためのプレゼン資料です。それも仮説を立てて、お客様が選択できるように何パターンかつくります。一つのプロジェクトでほしい 150 スライドくらいつくります。AI の仕事って証跡を残しづらいんですね。コンピュータが勝手に仕事しただけだろうと言われかねないので、プロセスを残すためにも資料は重要になります。また読み返すことで、次の新しいプロジェクトに活かすこともできます。

Q. AI エンジニアの 10 年後についてどう考えていますか？

A. プログラミングの自動化がどんどん進んでいくと思いますので、今やっている作業も必要なくなるかもしれません。ただし、世の中はあらゆる場面で AI を活用するようになりますから、メンテナンスやコーディネート的な仕事が求められてくると思います。

Q. コーディネータ的な仕事とは具体的にどういう仕事ですか？

A. 目的別にパッケージングされた AI プログラムがどんどん出てくるので、それをどう既存のシステムに組み込んでいくのか、どう運用していくのかにかかわる仕事です。目的やシステムに合わせて、最適な AI プログラムを提案することが AI エンジニアの主な仕事になってくるでしょう。

Q. AT20 の講師も務められていますが、AT20 はどこがすごいと思いますか？

A. 社内において 4 年間実施してきたことで教育プログラムとして熟成しているので、教材もブラッシュアップされています。トリプルアイズが過去に AI 案件で成功したり失敗したりした経験がいっぱい詰まっているので、実践向きの最短で学べるコンテンツになっていると自信を持っています。

AT20 について詳しくはこちらまで

<https://at20.info/>

編集後記

今回もトリプルマガジンをお読みいただきありがとうございました。

AIZE の実証実験が続き、画像認識 AI が社会で実装されていく過程にワクワクしています。今回ご紹介した事例は岐阜県と静岡県。他にも全国各地で PoC やご導入をいただいています。実は、営業メンバーは車移動することも多く、最近は日本各地を車で走り回っています。車中泊することもあるとか、ないとか。ちょこっと裏側をご紹介させていただきました。

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
